

職場の安全チェック

- プラスティック、可燃ゴミ、紙は決められた場所に決められた容器に捨てる。
- 消火器や配電盤の周りに物を置かない。(いざというとき妨げになる)
- 消火器は遠くからでも配置場所がわかるよう高い位置にその旨を表示する。
- 階段、出入り口、非常口には物を置かない。
- 通路にはみ出して物を置かない(物を置く場合はテープ等で置き場を明示)
- 通路に電気配線を横切らせたり、はみ出させたりしない。
- 物の置き場所、置き方(種類別)、積み方(高さ)を決めて、守る。
- 必要な器具は種類別にそろえて置く。
- ロッカーの上に物を置かない。(扉の開閉の際、上から物が落ちてくる)
- 場所や物に対して責任者をはっきり決める。(担当エリアを決める)
- タイル床は濡れたら拭き取る(転倒防止)
- 靴は滑りにくい物を履く(転倒防止)

整理：必要な物と不要な物を区別し、不要な物を処分すること

整頓：必要な物の置き場所、置き方、並べ方を決め、使いやすく、わかりやすく整えて置くこと